

東日本大震災に

台湾の人たちからいただいた義援金

180億円超

(5月上旬現在)



台湾の日本を応援するの気持ち

「台湾」は世界一の親日国

この度中国の3億4000万円、韓国16億円(3月末時点)を始め全世界から多くの義援金をいただいた。ただ、中国の人口13億、韓国4,800万、そして台湾2,300万を比べいかにこの支援が多額であるか。これは台湾の親日国が世界一であることの証である。この厚意に対し、日本政府は米国、英国、フランス、中国、ロシア、韓国の新聞など7紙に感謝の広告を掲載しながら台湾には正式な謝意はおるか感謝広告さえ出さず、見かねた民間が広告を出すことになった。



日本を愛するあなたたちの厚い思いに心から感謝します

感謝「台湾」

ありがとう「台湾」

3.11



なぜ「台湾」は親日なのか

日清戦争の結果、清から割譲されたこの島を日本は50年間本土並みにするため心血を注いだ。この時日本式教育を受けた世代は「日本精神」を学び、それが今日の台湾発展の礎となった恩を決して忘れない。



烏山頭(うさんとう)ダムを建設し、悪人と罵られる八田幸一

戦争に敗れた日本が去った後も、日本を愛し懐かしむ心は世代を越え今も多くの台湾人に受け継がれ、一番好感が持てる国として他に大差をつけ、日本を選んでいる。

● 聡ずかしい日本政府

台湾は多額の義援金を寄せると共に、いち早く救援隊を申し出たにもかかわらず、台湾を自国領とする中国に気兼ねをする政府民主党は、僅か15名の中国救援隊を大歓迎する一方で、台湾救援隊を足止めにした。菅首相は「義援金の大小で決めた訳ではない」と台湾への感謝広告を拒否した。

独立国「台湾」を中国の侵略から守ろう!!

台湾人はかつて同じ日本人でした。50年間日本の統治下で日本人と台湾人は共に仲良く共存、発展してきました。日本の敗戦で米国は台湾を暫定的に中国人の中華民国に統治を委託しましたが、実態は台湾人を弾圧する独裁政治でした。しかし台湾人の李登輝氏が台湾総統となって

以来、言論の自由、選挙、法治という近代民主主義が確立され、台湾国民としての意識も高まりました。台湾を勝手に自国領とし軍事占領も辞さない中華人民共和国に対し、李登輝総統(当時)は、台湾と中国を別の国とするメッセージを世界に向け発信しています。



李登輝氏(当時) - 李登輝

私達は台湾人による台湾独立と国連加盟を応援し、中国の侵略に対し共に助け合うことが日本人としての恩返しではないでしょうか?

【東京】
台湾研究フォーラム(論壇)
090-138-6397

【名古屋】
日本李登輝友の会愛知県支部
052-763-4678

【大阪】
台湾建國應援團
080-4140-2132